

テキストの特色

- 四年生が、文章を読みなれることを第一の目当てとしてつくられたテキストです。
- 「物語」・「ずい筆」・「説明文」では、それぞれ一続きの長い文章を三講座ずつ通して読みます。あきることなく文章にせつしてもらうために、楽しく、きょう味深い内容のものを引用しました。読書のおもしろさを味わいながら、国語の力を伸ばしてください。
- 文章のはじめに示してある「ねらい」に注意しながら読むと、読み取りのポイントがつかめるようになります。大いに利用してください。
- 「漢字とことばの知しき」のコーナーでは、重要なことばの知しきも覚えてください。
- 最後に、別紙「確認テスト」で学力の定着度をしらべてください。



もくじ

10	詩を味わおう	38
9	説明文を読もう(3)	34
8	説明文を読もう(2)	30
7	説明文を読もう(1)	26
6	ずい筆を読もう(3)	22
5	ずい筆を読もう(2)	18
4	ずい筆を読もう(1)	14
3	物語を読もう(3)	10
2	物語を読もう(2)	6
1	物語を読もう(1)	2



7 説明文を読もう(1)

○あつぽん 圧力にたえる仕組みをとらえよう

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。



本文

15

10

5

本文

25

20

本文

問一 潜航をはじめたとき、「私」はどんな姿勢をとっていましたか。ひらがな四字で答えなさい。

_____の姿勢

問二 ———線①「六〇〇〇メートルの深海の水圧でも、決してつぶれることはありません。」とありますが、それはノチール号の船体がどのような作られているからですか。

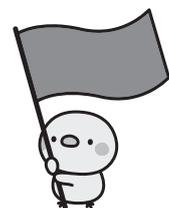
かべの厚さが _____センチメートルもあり、 _____形をしているから。

問三 六〇〇〇メートルの海底で、ノチール号は、どのような圧力を受けていますか。 _____にあてはまることばを答えなさい。

_____を _____台積み重ねたほどの圧力。

問四 ———線②「中空の」の意味としてあてはまるものを次から選んで、記号で答えなさい。

- ア 中がからっぽ
- イ 中身がつまった
- ウ 中がやわらかい
- エ 中くらいのはずむ力がある



問五 ノチール号ができたとき、人を乗せずに巨大な実験用の水圧機の中へ入れて、何メートル以上の深さと同じだけの水圧をかけましたか。

_____メートル

問六 深海でのノチール号の内部の圧力は、地上とくらべてどのようになられたれていますか。次の書き出しで答えなさい。

地上と _____

問七 ノチール号の球内での空気の入れかえについて、次の _____にあてはまることばを書きなさい。

乗組員のはき出した二酸化炭素は、すべて _____に吸収され、酸素はそなえつけの _____から補給される。

○ 情景の細部を読みとろう

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

本文

20

15

10

5

本文

35

30

25

本文

問一 超音波とは、どのようなものですか。次の□にあてはまることを文章中から書きぬいて答えなさい。

をさらに極たんにした音の一種。

問二 — 線①「男性の低くて太い声」は、女性の高い声であるソプラノに対して何といますか。カタカナ二字で答えなさい。

--

問三 □ A・Bにあてはまることを、ア音、イ光から選んで、記号で答えなさい。

A
B

問四 — 線②「それ」とは、何を指していますか。

--

問五 — 線③「下降減速」とはどうすることかを、文章中のことばを使って答えなさい。

速度を

こと。

問六 ノチール号がおりた地点について、次の(1)・(2)に答えなさい。
(1) 予定の地点に着いていないのではないかとどう思ったのは、なぜですか。次の書き出して答えなさい。

少し — と思ったから。

(2) けつきよく、予定の地点から、どの方向にどのくらいずれていましたか。

約 —

漢字とことばの知しき⑦

- ① 名前や事がらを表すことばに — 線を引きなさい。
- (1) 母は、ハンドバッグから、くしを取り出しました。
- (2) この本には、世界の植物の写真と解説がのっています。
- ② 動きや働きを表すことばに — 線を、様子を表すことばに ~~~~~線を引きなさい。
- (1) みんなで同じ本を読んで、感想を話すのはよいことです。
- (2) 木でできた丸いテーブルで、おいしい食事をとります。

8

説明文を読もう(2)

調査さぎゅうの目的めくをつかもう

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。



本文

15

10

5

本文

35

30

25

○ 海底の様子を知ろう

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

本文

20

15

10

5

本文

40

35

30

本文

問一 — 線①「まっ白な細長いからを持った貝が、二、三〇個も
まるくより集まって、どろの中から上半分をのぞかせていた」と
ありますが、それはどのように見えましたか。

大輪の

--

問二 — 線②「ただちに科学者の冷静な目を取りもどし」たカデ
ーさんのことばを文章中からぬき出し、「」を一組つけなさい。

問三 カデーさんの採集した貝は、専門家の鑑定の結果、何とわか
りましたか。

の一種

問四 魚やエビ、ヒトデなどが水圧の大きい深い海底に住めるのは、
なぜですか。次から選んで、記号で答えなさい。

- ア 体液と血液をうまく混ぜ合わせることができるから。
- イ 体液や血液の圧力を常に低くたもてるから。
- ウ 体液や血液の圧力をうまく調整できるから。
- エ 体液や血液の成分をうまく調整できるから。

問五 深海底がけつしてあればた死の砂ばくでないことは、写真
にうつったタラヤヒトデのほかに、何によってわかりましたか。

海底のどろには小さな

 があけたと見られる

 が無数にあっていたから。

問六 — 線③「大きな新しい宿題」とありますが、それは何を解
き明かすためのものですか。次から選んで、記号で答えなさい。

- ア これほどの深海に、魚よりも貝がらくに住めるのはなぜか。
- イ 貝がらを作っている炭酸石灰という物質が、四五〇メートル以上の海底では、たちまち海水にどけてしまうのは、なぜか。
- ウ 六〇〇メートルもの深海では、貝が死ぬと貝がらが数年のうちにとけて消えてしまうのは、どんな性質があるからか。
- エ 住みにくい所に貝のすばらしい群落ができてきているのは、どんな有利な条件があるからか。

漢字とことばの知しき⑧

① 次の文で、——線のことばと結びつけて使われることばに、
~~~~線を引きなさい。

- △例▽かれは、けつしてうそをつきません。
- (1) その大雨では、たぶん、運動会はとりやめでしょう。
- (2) 兄とすもうをとりましたが、とてもかかないません。
- (3) アメリカへ行けるなんて、まるでゆめのようにだ。
- (4) もししくじったら、もう一度やり直しなさい。

# 前講座

## 解説

### ⑦ 説明文を読もう(1)

〈26～29ページ〉

- 1 問一はらばい 問二四・球 問三機関車・六 問四ア 問五八〇  
〇〇 問六ほとんど同じにたもたれている。問七薬品・ボンベ

## 解説

じまけん

- 2 問一きんきん声 問二バス 問三Aイ Bア 問四船の底から

下向きに発射した超音波 問五おりてゆく・へらす 問六(1)深すぎるみたいだ (2)一キロ東

## 解説

### 〈漢字とつづきの知識〉⑧

① (1)母は、ハンドバッグから、くしを取り出しました。(2)この本には、世界の植物の写真と解説がのっています。

② (1)みんなと同じ本を読んで、感想を話すのはよいことです。  
(2)木でできた丸いテーブルで、おいしい食事をとります。

### ⑧ 説明文を読もう(2)

〈30～33ページ〉

- 1 問一北・南北・八〇〇 問二ぐつとこくになって 問三イ・オ  
問四(1)大陸だな (2)急ながけ 問五テラスのようにつきだした岩  
問六観察・かぎ

## 解説

## 解説

**2** 問一きく 問二「貝がらの長さは、一〇センチから一五センチ、はばは三センチたらずです。二枚のからの上のはしから、まつ赤な肉が小さく口を出しています。」問三シロウリ貝 問四ウ 問五 虫・あな 問六エ

## 解説

① 解説の順序の順に答へる

- (1) でしように
- (2) ません
- (3) ようだ
- (4) たら

## 次講座

## 次講座